

2017年度第3回(第296回) JA北海道厚生連旭川厚生病院治験審査委員会 会議の記録の概要	
開催日時	2017年6月5日(月) 17:30 ~ 18:00
開催場所	JA北海道厚生連旭川厚生病院 会議室
出席委員名	畑山 尚生、中野 詩朗、小川 裕二、赤羽 弘充、西 悦子、高橋 正樹、亀井 敬介、藤原 等、梅谷 俊一郎、柴波 明男
議論及び審議結果を含む主な議論の概要	
継続中の治験	
議題 1	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者を対象とした LCZ696 の第Ⅲ相試験 治験実施計画書添付資料等の軽微な変更について報告された。
議題 2	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした CNTO1959 の第Ⅲ相臨床試験 治験実施体制の軽微な変更について報告された。
議題 3	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者を対象とした LCZ696 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で国内外において発生した未知重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。現時点で特別な対応は不要であり、今回の報告による同意説明文書等の改訂は不要で、治験の継続に問題はないと判断している旨の治験責任医師の見解が示された。 審議結果:承認
議題 4	EA ファーマ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした AJM300 の第Ⅲ相臨床試験 前回審議以降、治験期間が1年を経過するため治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果:承認
議題 5	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした CNTO1959 の第Ⅲ相臨床試験 当該治験薬で国内外において発生した未知重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。現時点で特別な対応は不要であり、今回の報告による同意説明文書等の改訂は不要で、治験の継続に問題はないと判断している旨の治験責任医師の見解が示された。 審議結果:承認
【製造販売後調査】	
報告事項:新規2件、継続2件、終了2件 審議事項:新規2件 承認	
【自主研究】	
報告事項:なし 審議事項:継続1件 承認	
【特記事項】	